

朝日新聞厚生文化事業団主催

2025年度 高齢者施設訪問事業 ゆうゆうビジット

「みんなで、ボッチャ体験」

外出の機会が少ない高齢の方々の俳優やプロの音楽家、力士らが訪問し、質の高い、楽しいひとときをお届けする「ゆうゆうビジット」の訪問希望施設を募集します。

今回訪問いただく方々は

『ボッチャのパラリンピック元日本代表監督とコーチ』です

- と き** 2025年11月22日（土）14：00～15：30 予定
募集地域 富山県 ※選考の上、応募いただいた中から1施設を訪問します
対 象 高齢者が入所している施設（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設など）
経 費 謝礼、交通費など、出演者にかかる基本的な経費は主催者が負担します



フラフープにボッチャのボールを投げて楽しむお年寄り

《ボッチャってどんなスポーツ?!》

ボッチャは、年齢、性別、障がいのあるなしにかかわらず、すべての人が一緒に競い合えるスポーツです。

障がいによりボールを投げるができなくても、ランプ（勾配具）という補助具を使い、自分の意思を介助の人に伝えることができれば参加できます。

今回、講師として施設訪問いただく方は2008年の北京パラリンピック、2012年のロンドンパラリンピックでボッチャ競技の日本代表の監督をつとめられた古賀稔啓さんと同コーチの渡辺美佐子さんです。

▽お申し込み方法

所定の申込用紙（別紙）に必要事項をご記入のうえ、メールか郵送、ファクスでお申し込みください。
申込用紙はホームページからもダウンロードできます。
締め切りは7月15日（火）です。（必着）

～お申し込みの際のご注意～

- プログラムは原則、午後2時から開始します。記念撮影なども含み、約1時間30分です。
- プログラムやご用意いただくものの詳細は、訪問先と事前に相談のうえ、決定します。
- 会場は、公民館などを借りていただいてもかまいません。
- このプログラムのために結成されたグループなどからのお申し込みも歓迎いたします。
- 出演者に必要な経費については基本的には主催者が負担します、公民館などを使用される場合の費用については訪問施設にご負担いただきます。
- 次のようなお申し込みは対象になりません。
 - ①参加者が施設を利用する高齢者でない
 - ②入場料をとるなど、営利を目的としている

▽お申し込みから訪問までの流れ

7月15日（火）	応募締め切り
7月中旬	選考会、訪問（1施設）決定
7月下旬	選考結果をすべての申込施設に通知
本番1ヶ月前	会場の下見、事前打ち合わせ
11月22日（土）	訪問



～昨年の訪問の様子～

- 「イスに座ることが難しい」
- 「一人でボールが持てない」
- 「ボールを投げられない」

という利用者さんには「ランプ」（ボールを投げる時に使用する補助具）を使って楽しんでいただきます。

【お申し込み・お問い合わせ先】（平日 10時～18時。土日祝日は休み）

朝日新聞厚生文化事業団「ゆうゆうビジット」係

〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2 電話 03-5540-7446

メール yuyuvisit@asahi-welfare.or.jp ファクス 03-5565-1643